

第6号様式（第14条関係）

平成27年4月8日

新宿区長

法人名 NPO法人市民の芸術活動推進委員会
所在地 新宿区四谷4-20
(フリガナ) スズイシ ヒロユキ
代表者氏名 理事長 鈴木 弘之 ㊞

協働推進基金助成金交付申請書

新宿区協働推進基金条例施行規則第14条の規定により、下記のとおり助成金の交付を申請します。

記

助成金申請額 金 350,000 円

1 助成対象事業

事業名	ブルーノ・ムナーリを通じたアート活動	
事業種別	既存事業	新規事業
申請する助成の種類	NPO活動資金助成	新事業立上げ助成
過去に本助成を受けた実績	助成年度（平成22）事業名（手で見えるギャラリー鑑賞教室事業） 助成年度（ ）事業名（ ） 助成年度（ ）事業名（ ）	
この事業に対し他の助成の有無 (申請中のものを含む。)	有 <input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/>	有の場合は助成団体及び助成額 団体名： 助成額： 円
事業実施地域及び会場	CCAAアートプラザ ギャラリーフレンド（ムナーリの部屋）	
スケジュール (実施期間等)	1 親子で楽しむ造形・読書活動 27年7月～2月 毎月1回 合計8回 2 市民を対象としたムナーリ講習会 27年7月～2月 計4回実施	
区民ニーズの把握状況 (それは、どのように把握したかを含む。)	本委員会はギャラリーフレンドをハンズオンギャラリーとして主に立体作品の常設展示を行い、参観者に触って味わってもらう活動を展開してきた。年間を通して3000余名の参観者がある。 また、本法人が展開している親子を対象とした「親子陶芸教室」「幼児の造形教室（えのぐなないろ）」事業では、造形を通じた親子の触れ合いの活動が継続した要望とニーズがある。それぞれの活動では年間を通して350組が参加している。 このように親子がともに参加する造形活動へのニーズは高いものがある。	
事業の対象者	1 3歳以上のこどもと親 2 一般市民	
活動内容	<p>本事業開始にあたっては、その原資となるブルーノ・ムナーリ関連の絵本や遊具の常設展示が欠かせないが、本法人理事長などがこどもの城から原資を購入し、すでに、無償で本法人へ貸与されている。27年3月現在ギャラリーフレンドの壁面改修と原資の展示作業を開始し、4月1日から1ヶ月間、ブルーノ・ムナーリ展を開始した。以降常設展示を行うが、季節ごとに展示作品の入れ替えを行う。</p> <p>■本事業の内容</p> <p>上記展覧会や常設展示の内容を本事業に生かすよう、実行委員会に諮り、以下の事業内容について定期的に検討や加え、事業内容を充実させていく。</p> <p>(1) 親子で楽しむ造形・読書活動</p> <p>①親子で遊具であそぶ、②親子で絵本を読む。③親子でワークショップ（木をつくろう、コラージュを楽しむ、テクスチャーを味わう、様々な形をつくって楽しむ）を実施する。</p>	
※必要に応じて、図表、地図、イラスト、写真等を添付し、又は印刷物等の資料を提出していただいても結構です。		

	<p>◆ 実施回数 7月以降 年間8回 ◆ 参加親子 1回あたり15組 ◆ 参加費 親子で500円 ※活動実施前日に会場整備や準備作業を行う。 (2) 市民を対象としたムナーリ講習会 7月から4回にわたってブルーノ・ムナーリのアートに触れる活動を展開する。その内容は ① 絵本作画(2回) ②空気の音箱の制作③コラージュの制作 ◆ 実施回数 年4回 ◆ 参加市民 1回 20名 ◆ 参加費 2000円 ※活動実施前日に会場整備や準備作業を行う。</p>	
<p>地域の人たちの事業へのかかわり方 (ボランティアとして参加する等、どのように地域の人がこの事業に参画することができるかを記入してください。)</p>	<p>まずは、本事業開催にあたって、地域の方々への周知を行い、趣旨の理解を得ることが肝要である。その上で、四谷ひろば運営協議会へも働きかけ、常設展示への周知のご協力を仰ぎ、関心を持たれた方への本事業参加への希望を募っていく。具体的には受付業務へのボランティア参加や物品展示整理や部屋掃除などの役務へのボランティア参加を募っていく。</p>	
<p>実行体制 (必要とされる人員とその確保のめど、必要な設備等)</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 ムナーリ教室実行委員会(本法人理事を中心に組織)を立ち上げ、実施内容についての企画や実際の講習を行う。 2 実行委員会は5名とする。 3 施設設備として監視カメラを設置する。また、作品展示のための装飾や、作品解説札を作成する。 	
<p>期待される成果</p>	<p>区民や地域にもたらす具体的効果</p>	<p>ブルーノ・ムナーリは著名なイタリアのアーティスト・教育者・絵本作家である。その関連資料がこどもの城からCCAAアートプラザに移動收藏されることになった。これらの資料を活用した造形・読書活動の展開が区民や地域住民に周知されることによってブルーノ・ムナーリのアートへの関心を喚起するとともに、区民・地域住民のアート活動参加の動機づくりになる。</p>
	<p>申請事業を実施することによる貴団体の活動への効果</p>	<p>本法人の設立目的は、「広く一般市民を対象として、生活の中の美術を中心とした芸術文化活動に関する生涯学習事業を推進し、高齢者や青少年の文化生活向上やさまざまな障害をもつ人々や外国人子弟への精神的福祉向上に寄与する」と明記している。従って、本事業実施により、目的の実現にむけて又一步前進することとなる。 本事業を継続展開することにより、大学生や一般市民への周知を図ることにより、本事業へのボランティア活動の積極的関与を期待する。またそのことによる本法人の継続した人材確保が期待できる。</p>

<p>貴団体の経営基盤強化 に向けた取り組みと 今後の展望</p>	<p>本法人は、その他の事業として「ギャラリー運営事業」を展開している。ここでは一般画廊に比して安価な値段で会場を提供している。昨今大学生のグループ展開催など新たなニーズの獲得があった。さらに、ホームページでの告知を通して、稼働率を上げたい。</p> <p>また、主催事業では、各種講座などへの参加者数をアップするよう、魅力ある講座を企画していきたい。そして、協賛企業と共同で、ワークショップを展開しているが、継続し、新たなニーズの獲得を目指す。</p> <p>なお、ムナーリの部屋では入場料をとってNPO法人としての確実な資金獲得をめざした。</p>
---	--

2 助成対象事業費内訳（積算根拠）

※協働推進基金助成金は、助成金申請額を入れて積算してください。

※入場料又は会費を徴収して行うイベント、公演等は、必ず単価を入れてください。

		経 費	積算根拠（内訳）	金 額
収 入		団体負担金		97,980円
		参加費・資料代等	親子参加費@500円×15組×8回=60,000円 市民参加費@2,000円×20人×4回=160,000円	220,000円
		その他の収入		0円
		協働推進基金助成金	助成希望額 350,000円	
		計	667,980円	
支 出 （ 助 成 の 対 象 に な る 事 業 費 の 内 訳 ）		費 目	予算額	内 訳
		会議費	16,320円	会議資料コピー代 30円×200枚=6,000円 ギャラリーフレンド使用料： 1か月共益費 240,000円×面積按分 64/591÷30日=約860円（1日単価） 860円×12回=10,320円
		宣伝費	90,000円	DM制作費 40,000円（1,000枚） DM印刷代 50,000円（1,000枚）
		リース費	0円	
		消耗品費	32,000円	印刷用紙 2,000円、筆記具 1,000円、封筒 1,000円 プリンターインキ 18,000円、コピー用紙 2,000円 プリンター用印画紙 8,000円
		謝礼	80,000円	外部講師謝礼@10,000円×2時間×4回=80,000円
		人件費	100,000円	実行委員会活動費@1,000円×2時間×5名×4回=40,000円（助成対象事業費の20%を超えるため、うち20,000円を助成対象外事業費に計上） 内部講師@1,000円×4時間×8回=32,000円 親子講習会準備作業@1,000円×2時間×1名×8回=16,000円 親子講習会当日役務@1,000円×2時間×1名×8回=16,000円 市民講習会準備作業@1,000円×2時間×1名×4回=8,000円 市民講習会当日役務@1,000円×2時間×1名×4回=8,000円
		材料費	95,000円	画用紙、絵の具など 50,000円、接着剤 5,000円 模造紙、色画用紙など 40,000円
	交通費	84,000円	実行委員会会議交通費 @1,500円×5名×4回=30,000円 外部講師交通費 @1,500×1名×4回=6,000円 内部講師交通費 @1,500×1名×8回=12,000円 親子講習会準備作業交通費@1,500×1名×8回=12,000円 親子講習会当日旅費@1,500円×1名×8回=12,000円 市民講習会準備作業旅費@1,500円×1名×4回=6,000円	

		市民講習会当日旅費@1,500円×1名×4回=6,000円
	その他諸経費	41,000円 郵便代@82円×500枚=41,000円
	助成対象事業費（小計）	538,320円
	助成対象外事業費	129,660円 茶菓@1,000円×8回=8,000円 内部講師謝礼6,000×8回=48,000円（人件費1日4,000円を超える分） スポットライト@2,683円×20=53,660円 実行委員会活動費（人件費超過分）=20,000円
事業総額		667,980円

3 その他

助成金申請額を減額して助成金の交付決定をした場合、助成対象事業の遂行は可能ですか。

(はい ・ いいえ)